

(2007.07. 426) 2012.12. 426

3

4

5

6

7

8

■電源側 相切替え方法について

- ・プラグイン端子の位置を確認してください。
- ・負荷の相に合わせ、プラグイン選択端子の位置を切り替えてください。

※N極は固定です。

- ・電源側端子ドアを開けてプラグイン選択端子を切り替えてください。端子ドアが閉じたままでは切り替えができません。
- ・切り替えはドライバーで行ってください。切り替えが不完全な場合、盤ブスバーへの差し込みができません。切替えが不完全なまま無理に差し込むと、破損、発熱、焼損にいたります。
- ・切替え終了後は必ず端子ドアを閉めてください。端子ドアが閉まっていないと盤に取り付けできません。端子ドアが閉まってないまま無理に盤に取り付けると破損にいたります。

注) 盤に取り付けた状態では切り替えできません。

注) 端子ドアの開閉荷重が高すぎる(10N以上)と破損にいたります。

注) 端子ドアの開閉角度が大きすぎる(90°以上)と破損にいたります。

⚠ 警告

1. 破損の原因となりますので分電盤を構成する部品(ヒンジ部など)に油、薬品、洗剤(中性洗剤含む)をつけないでください。
2. 感電の恐れがありますので、カバーをあげないでください。

⚠ 注意

感電や電気器具故障の原因となる場合がありますので付属の取扱説明書を必ずお読みください。

■負荷側速結端子への電線接続について

- ・ストリップゲージに電線を合わせ被覆を12~15mmの間でむいてください。

ストリップ長 12~15mm

- ・負荷側操作レバーを起こして電線挿入口に電線を奥まで差し込みます。※電線の挿入が不十分な場合、発熱・発火の原因となります。
- ・電線が奥まで差し込まれていれば緑色の表示レバーが出ます。操作レバーを倒してロックしてください。
- ・ロック後電線を軽く引いて抜けないことを確認してください。
- ・電線を抜く場合は、操作レバーを起こして電線を抜いてください。
- 注) 1つの電線挿入口に2本以上の電線を差し込まないでください。
- 注) 操作レバーの押込み荷重が高すぎる(50N以上)と破損にいたります。
- 注) 電線の押込み荷重が高すぎる(100N以上)と破損にいたります。

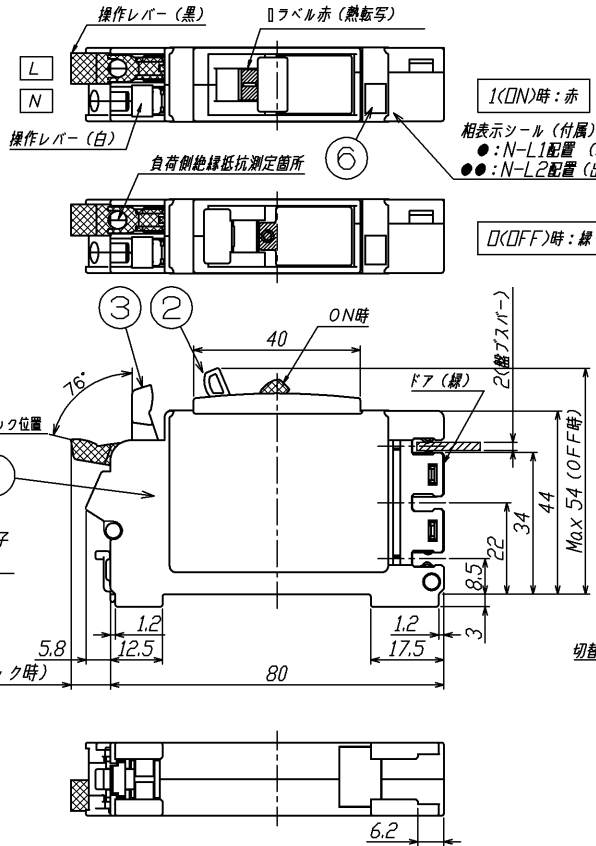
●接続電線: Cu(銅)単線専用

定格電流 20A: φ1.6・φ2・φ2.6

※より線の場合は棒状圧着端子を使用してください。

より線サイズ	適合棒状圧着端子品番
1.25mm ² ・2.0mm ²	TC 2-20(棒状圧着端子) VC 2(絶縁キャップ) ※ニチフ製
3.5mm ² ・5.5mm ²	TC 5.5-15ST-C (絶縁キャップ付棒状圧着端子) ※ニチフ製

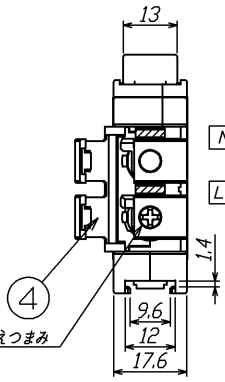
形名	NSB31JN20A
極・素子数	2P1E
定格電圧	AC100V
定格電流	20A
定格遮断容量	2500A
定格コード保護電流	2500A
基準周囲温度	40℃
適合規格	電気用品安全法 特定電気用品
コード短絡保護用瞬時機能付き	
注) 瞬時機能は、交流350A半波で作動します。	
突入電流が大きい負荷は、ブレーカが作動する可能性があります。	



部番	部品名	材質	摘要
1	ケース	PBT樹脂	-
2	ハンドル	PBT樹脂	-
3	操作レバー	PBT樹脂	-
4	端子ドア	POM(ポリアセタル樹脂)	-
5	ロックレバー	POM(ポリアセタル樹脂)	-
6	相表示シール	紙	-

相表示シール(付属)貼付箇所
●: N-L1配置 (相切替え後、付属のシールを貼ってください。)
●●: N-L2配置 (出荷時)

電源側(一次側)



■新旧相表示(旧は盤組込み品)

	新(JN)	旧(J)
N-L1配置	●	Ⓐ
N-L2配置	●●	Ⓑ

承認 APPROVED BY 高橋	担当 CHARGED BY 鎌田	名称 TITLE フチパネリア分岐用 東芝分岐ブレーカ
TOSHIBA 東芝ライテック株式会社 TOSHIBA LIGHTING & TECHNOLOGY CORP.		形名 MODEL NO. NSB31JN20A
第三角法 3RD ANGLE PROJECTION		図面番号 DRAWING NO. AA2007-02451-03
		尺度 SCALE 単位 UNITS mm

NSB31JN20A-L1 → NSB31JN20A
NSB31JN20A-L2

3

4

5

日本国内専用(Use only in Japan)